

報道関係者 各位

2025年9月10日

【ユネスコ後援企画】
アラビア語公教育 100 周年記念
「アラビア語がつなぐ日本とアラブ世界」

2025年9月21日（日）国立民族学博物館にて開催！

2025年は、日本における公的なアラビア語教育が、1925年に大阪外国語学校（現在の大阪大学外国語学部）で始まってから、100年目にあたります。それを記念して、国立民族学博物館では、アラブの言語と文化に焦点を当てたイベント【アラビア語公教育100周年記念「アラビア語がつなぐ日本とアラブ世界」】を開催します。

この企画は、ユネスコの文化間対話プログラムとの共同企画で、国立民族学博物館とアブダビ・アラビア語センターの協力のもと、開催します。

【趣旨】

日本でアラビア語の公教育が始まって 100 年になります。ラテン語が西洋文明を漢語が中華文明を育んだように、アラビア語はイスラーム文明の基盤となりました。国際共通語としてもアラビア語は、英語、フランス語、ロシア語、スペイン語、中国語とならび、ユネスコなど国連機関の公用語です。一方、日本では学ぶ機会も少なく、なじみのない言語です。アラビア語が育んだ芸術や文化を知り、言葉のもつ力の意味を考えてみましょう。

アラビア語公教育100周年記念
 100th Anniversary of Arabic Public Education in Japan
 Exploring Intercultural Dialogue of Japan and the Arab World through the Arabic Language

アラビア語がつなぐ日本とアラブ世界

2025.9/21 13:30-16:10 (開場13:00)

会場 国立民族学博物館
 みんなのインテリジェントホール(1階)

定員 400名 (要予約・先着順)

参加費 無料 (当日の来場者には500円のおまけをプレゼント)

イベント予約サイト
<https://www.nmu.ac.jp/event/0249021/>
 申込受付期間 2025年8月4日(土)～9月16日(火)

お問い合わせ
 国立民族学博物館 国際交流課 国際文化推進課
 TEL: 06-6837-8888 (土日祝祭日も受付)

主催 国立民族学博物館
 協賛 ユネスコ、アブダビ・アラビア語センター、大阪大学、大阪府、大阪府立国際交流センター、大阪府立国際文化センター、大阪府立国際教育センター、大阪府立国際文化センター、大阪府立国際教育センター

【登壇者】

[語劇] 「詩と劇で楽しむアラビア語の世界」

大阪大学外国語学部アラビア語専攻生

[演奏] 「アラブの音楽文化への招待」

常味裕司（ウード奏者）

[対談] 「文明語としてのアラビア語」

アリー・ビン・タミーム（アブダビ・アラビア語センター長）

本田孝一（アラビア書道家）

司会：西尾哲夫（国立民族学博物館名誉教授）

【プログラム】

13:30	開会の辞	関雄二（国立民族学博物館長） シハブ・アルファヒーム（駐日アラブ首長国連邦特命全権大使）
13:50-14:10	趣旨説明	西尾哲夫（国立民族学博物館 特定教授・名誉教授／ユネスコ・シャルジャ アラブ文化賞審査委員会国際委員） ヨスル・スアイ（ユネスコ人文社会科学局・文化間対話プログラム）
14:10-14:45	語劇	語劇「詩と劇で楽しむアラビア語の世界」 大阪大学外国語学部アラビア語専攻生
14:45-15:00	休憩	
15:00-15:30	演奏	演奏「アラブの音楽文化への招待」 常味裕司（ウード奏者）
15:30-16:00	対談	対談「文明語としてのアラビア語」 アリー・ビン・タミーム（アブダビ・アラビア語センター長） 本田孝一（アラビア書道家） 司会：西尾哲夫
16:00-16:10	閉会の辞	

【主な登壇者プロフィール】



常味裕司（つねみ・ゆうじ）

日本を代表するウード奏者。スーダンのウード演奏家のハムザ・エル＝ディン、アラブ世界の代表するチュニジアのウード演奏家のアリ・スリティ（チュニス国立音楽院ウード科教授）の巨匠たちから学ぶ。国内では日本人ウード演奏家の輩出にも寄与し、宇崎竜童と活動を共にするなど、各ジャンルへ影響を与え続けている。全国各地での演奏活動のほか、都内の各国大使館での演奏も数多い。NHKの「新・シルクロード」でのアラブ音楽の監修、NHK大河ドラマ「龍馬伝」、映画「るろうに剣心」をはじめ、さまざまな作品で挿入曲を演奏する。



アリー・ビン・タミーム

アブダビ文化観光省に所属するアブダビ・アラビア語センター（ALC）の所長、ならびにシェイフ・ザード・ブックアワード事務局長を務める。2005年にヨルダンのヤルムーク大学で文学批評の博士号を、2001年にヨルダン大学でアラビア語・文学の修士号を取得した。また、アラブ首長国連邦における数多くのメディア・文化事業にも貢献している。ちなみに、今年度のシェイフ・ザード・ブックアワードのCultural personality部門は、村上春樹が受賞した。



本田孝一（ほんだ・こういち）

日本を代表するアラビア書道家。日本アラビア書道協会会長。東京外国語大学アラビア語学科を卒業後、通訳として中東に滞在中、アラビア書道と出会う。その後トルコ人書道家のハッサン・チェレビー師に師事し、数々の賞を受ける。昨年2024年、カンズ・アルジール賞（詩とその価値を探究する作品を作り出した学者やクリエイターに与えられる賞）をアブダビ・アラビア語センターより受賞した。

【開催概要】

講演名	【ユネスコ後援企画】 アラビア語公教育 100 周年記念「アラビア語がつなぐ日本とアラブ世界」
日時	2025年9月21日(日) 13:30～16:10 (開場13:00)
会場	国立民族学博物館 みんなくインテリジェントホール (講堂)
定員	400名 (事前申込制/先着順/無料) ※日本語とアラビア語の同時通訳あり
ライブ中継	会場での開催です。ライブ配信・アーカイブ公開はありません。
主催	国立民族学博物館
共催	<ul style="list-style-type: none"> ・ アブダビ・アラビア語センター ・ 人間文化研究機構グローバル地域研究推進事業 グローバル地中海地域研究 国立民族学博物館拠点 ・ 科学研究費助成事業・基盤研究(S) 言語と音楽の関係をめぐる〈物語性〉発現メカニズムの解明と人類史的展開モデルの構築 (代表・西尾哲夫) ・ 公益財団法人千里文化財団
後援	ユネスコ (UNESCO)
協力	大阪大学外国語学部アラビア語専攻

【申込み方法】

事前申込 (先着順) です。

代表者を含め2名まで申込可能です。

下記の予約サイトもしくは電話にてお申し込みください。

■ イベント予約サイトからのお申し込み

必要事項をご記入のうえお申し込みください。

URL : <https://www.senri-f.or.jp/event250921/>

申込方法

■ 電話でのお申し込み

申込先：国立民族学博物館友の会事務局 (公益財団法人千里文化財団)

TEL : 06-6877-8893 ※土日祝を除く9:00～17:00

次の必要事項をお知らせください。※④は代表者のみ。

- ① イベント名「アラビア語がつなぐ日本とアラブ世界」
- ② 参加人数 (代表者を含め2名まで)
- ③ 氏名 (漢字、フリガナ)
- ④ 連絡先 (固定電話/携帯電話/メールアドレスいずれか)

●受付期間：2025年9月16日(火)まで

お問合せ先 国立民族学博物館友の会事務局
(イベント事務局) (公益財団法人千里文化財団)
TEL : 06-6877-8893 ※土日祝を除く9:00~17:00

研究者向け関連イベント

【ユネスコ後援企画／国際シンポジウム】アラビア語公教育 100 周年記念「アラビア語がつなぐ日本とアラブ世界」(9月22日開催) https://www.minpaku.ac.jp/ai1ec_event/63362

[お問合せ] 国立民族学博物館 総務課 広報係
Tel:06-6878-8560(直通) Fax:06-6875-0401 Mail: koho@minpaku.ac.jp
プレス向けウェブサイト www.minpaku.ac.jp/press